

「語りもんそ」

Vol.34 平成26年12月27日発行

この通信誌は、宝山ホールで活動されているボランティアスタッフによって発行されています。

平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
♪♪♪ 日曜の朝にカフェで音楽を ♪♪♪
カフェ ミニコンサート

出演 (公財) 鹿児島県文化振興財団
アーティストバンク登録アーティスト
宝山ホール2階 “カフェ マ・ナ～ナ

毎月1回 日曜日の午前10時30分から11時15分まで開催されています。

(入場料は無料ですが、要ワンオーダー)

●11月16日(日)は、前野佳恵さん(ピアノ)と
穎川智沙さん(メゾ・ソプラノ)のお二人で、“サウ
ンド・オブ・ミュージック” “Die Forelle(鱒)” “An
Chloe(クローエに)” “チムチムチェリー” “星に願
いを” “Over the Rainbow(虹の彼方に)” “落葉松”、
ピアノソロでモーツァルト作曲“ソナタK.545” “い
つか王子様が” “子供の情景より トロイメライ op.15-7”
の3曲が、アンコール曲のR・シュトラウス作曲“献
呈”まで11曲が演奏されました。

お客様から「大変良かったです。終わってもまだ
耳と心に音楽が残っています」

「曲の案内等も身近に感じ、とても楽しいひとりで
癒されました。素晴らしいモーニングカフェをあり
がとうございました」などの感想をお聞きするこ
うことができました。



穎川智沙さん(メゾソプラノ) 前野佳恵さん(ピアノ)

●12月21日(日)は、松村優実さん(ユーフォ
ニウム)と堀ノ内菜摘さん(ピアノ)のお二人で、
カプツィ作曲“ロンド”、クリスマスメドレーとし
て“シングルベル” “サンタが町にやってくる” “赤
鼻のトナカイ” “ひいらぎかざろう” “もろびとこそ
りて” “あなたにメリークリスマス”、ショパン作曲
“ワルツ op.69-1 変イ長調”、ゴフ・リチャーズ作
曲“ミッドナイトユーフォニウム”、アラン・メンケ
ン作曲“アンダーザシー”、最後に“レットイットゴ
ー”、アンコール曲まで12曲が演奏されました。



松村優実さん(ユーフォニウム) 堀ノ内菜摘さん(ピアノ)

平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
おはら祭り関連イベント

秋の夕べ かがり火コンサート

11月3日(月・祝) 会場 黎明館 前庭

毎年恒例になっているおはら祭りの関連イベントのひとつで、会場にかがり火やとうろうを設置したコンサートは5つの団体が出演し、会場を訪れた多くのお客様は秋の幻想的な夜を演出した演奏に聴き入っていました。

●島唄と管楽器のアンサンブル

“島育ち”“奄美の子守唄”“魔笛より「誰でも恋の喜びを知り」”など9曲が演奏されました。



左から 吉澤レイモンド武尊さん(サクソ) 進史絵さん(オーボエ) 重山茂仁さん(島唄と三線) 松元多喜子さん(島唄)

●弦楽四重奏

“亡き王女のためのパヴァーヌ”“MOON RIVER”
“八木節”の3曲が演奏されました。



左から 久保吹音さん(ヴァイオリン) 中堂園都乃さん(ヴァイオリン) 安楽聡子さん(ヴィオラ) 有村航平さん(チェロ)

●声楽とピアノ

“歌劇「トスカ」より 星は光りぬ”“曼珠沙華(ひがなばな)など3曲が演奏されました。



藤崎綾香さん(ピアノ) 福富貴子さん(ソプラノ) 橋口謙信さん(テノール)

●邦楽

“組曲「竹取物語」より～祝宴～”“大和の曙”の2曲が演奏されました。



鹿児島邦楽団

●シャンソン

“さくらんぼ実る頃”“セ・シ・ボン”“アルディア”
“愛の讃歌”など6曲が演奏されました。



左から 塩屋祐典さん(ピアノ) SAKURAさん(ヴォーカル) 加藤和子さん(ヴォーカル)

○お客様に感想をお聞きしました

・津曲裕子さん

「感動した！澄みきった秋の空気に音色が響いてすてきでした。とっても豊かな気持ちになれました」

・岡留玲子さん

「初めてかがり火コンサートを聴きました。和・洋色々なジャンルの曲を聴くことができよかったです。間近で聴けるこのコンサートは最高でした」

・岩元三千代さん

「島唄は雄大な自然を感じる歌声でした。出演者全員の演奏にとっても感動しました」



岩元三千代さん 津曲裕子さん 岡留玲子さん

平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

「演劇講座 成果発表会」公演

11月19日(水) 宝山ホール

宝山ホール自主文化事業「演劇講座」を8月10日から7回の講座を受講された受講生が最終日となる8回目にその成果を宝山ホールの舞台上で発表しました。

客席が舞台正面と、舞台上の上手下手の3か所に設置され、演じる者にとって3方向から観られるハードルが高い舞台発表になりましたが、24名の受講生は2グループに分かれ、オリジナル脚本の“火男(ひょっとこ)”と“今生の華”を講座で学んだ成果を全て出し切り演じました。



舞台発表の一場面

〇お客様に感想をお聞きしました

・立堀みのりさん(高校3年) 鹿児島市
「一つの空間が役者さんやスタッフの力で変わっていくのがとても面白かったです。普段は一面のところ、舞台上に客席があることで四面になり良かったです」

・石橋 遥さん(高校2年) 鹿児島市
「照明も音響もすてきで一人ひとり個性があって楽しみながら観ました。観客席が舞台の上ということで、すごく間近で空気を共有することができました」



立堀みのりさん(左) 石橋遥さん(右)

ちびっこ集まれ!
クラシックっていいな~

ファミリーコンサート

11月24日(月・祝) 宝山ホール

“子どもと一緒に音楽を楽しみたい!”という家族の要望にお応えした0歳児から入場できるクラシックコンサートで、演奏は(公財)鹿児島県文化振興財団のアーティストバンク登録アーティストを中心に編成された“宝山室内アンサンブル”と歌のお姉さん。

第1部は“楽器のチャチャチャ!”で楽器紹介メドレー、“ミッキーマウスマーチ”“おもちゃのシンフォニー”“天国と地獄”など6曲が演奏されました。

休憩中は1階ホワイエで神村学園吹奏楽部の楽しい演奏がありました。

第2部は“となりのトトロ”“アンパンマンメドレー”“ゲラゲラポーのうた”“ようかい体操第一”“雪だるまつくろう”“レット・イット・ゴー~ありのまままで~”を歌のお姉さんの福富貴子さんとともに大きな声で歌いました。

ホールは元気な子どもたちの歌声が明るく響き、大いに盛り上がりました。



宝山室内アンサンブル

〇お客様に感想をお聞きしました

・木原幸治さん 鹿児島市
「タイプライターのコミカルな演奏、おもちゃを使った演奏、ようかいウォッチ、アナと雪の女王など子どもが楽しみながら音楽を好きになるようなコンサートでした。開場前と休憩時間中の神村学園吹奏楽部のハイレベルな演奏とマーチングはとても素晴らしく感動しました」



木原安菜さん(小学1年) 木原幸治さん

●今回のファミリーコンサートでは開場前と休憩時間に神村学園吹奏楽部による演奏がありました。



開場前のマーチング（20分）



休憩時間中の演奏（20分）



演奏してくださった神村学園吹奏楽部のみなさん

●演奏者の感想もお聞きしました

- ・飯牟禮さゆりさん（神村学園吹奏楽部 3年）
「子どもたちの笑顔をこんな間近に見て演奏したのは初めてでしたが、反応を肌で感じ自分たちも負けない笑顔で演奏できました」
- ・我謝くららさん（神村学園吹奏楽部部長 3年）
「小さい子どもたちが喜んでくれて笑顔で応援してくれたのでよかった。小さい子どもが多いと反応もすぐにできるので自分も楽しく演奏できます」



我謝くららさん（左） 飯牟禮さゆりさん（右）

平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

ミュージカル講座

（平成26年6月～平成27年1月）

11月28日（金）宝山ホール

鹿児島県内各地から公募で集まった小学4年生から60代までの40人が「演技・音楽・ダンス」を基礎から学び、平成26年度宝山ホール自主文化事業ガラ・フェスティバル ミュージカル“ヤジロウと海乱鬼”（平成27年1月12日（月・祝）に出演します。

○受講者（出演者）にお聞きしました

・曾田莉加さん 霧島市
「幅広い年代層の人が集まり、目標を通して一つになっていくのを肌で感じています。オリジナルミュージカルの初演ということで緊張感もありますが、より良い演技ができるように工夫しながら稽古に励んでいます。薩摩の国、鹿児島の物語ですので、多くの人に観てもらい感動を届けることができるように頑張ります」



稽古中の曾田莉加さん（中央）

- ・マスコミ各社に記者発表がありました。



宝山ホール広報ボランティア 『語りもんそ』編集部
〒892-0816 鹿児島市山下町5-3 宝山ホール
電話 (099)223-4221 FAX (099)223-2503
撮影・取材記事 広報ボランティア 四十住 孝行